



## 2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月14日

上場会社名 株式会社 長野銀行

上場取引所 東

コード番号 8521 URL <https://www.naganobank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 西澤 仁志

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長

(氏名) 田原 謙治

TEL 0263-27-3311

定時株主総会開催予定日 2020年6月25日

配当支払開始予定日 2020年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日

特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	22,852	8.1	2,172	41.9	1,302	1.9
2019年3月期	21,129	10.2	1,530	45.2	1,278	32.0

(注) 包括利益 2020年3月期 3,808百万円 ( %) 2019年3月期 857百万円 ( %)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	145.00	123.72	2.4	0.1	9.5
2019年3月期	142.63	121.48	2.3	0.1	7.2

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 百万円 2019年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	1,140,580	51,103	4.4	5,633.59
2019年3月期	1,099,040	55,393	4.9	6,125.52

(参考) 自己資本 2020年3月期 50,630百万円 2019年3月期 54,913百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	29,152	16,051	493	86,096
2019年3月期	16,086	9,808	503	41,382

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		25.00		30.00	55.00	496	38.8	0.9
2020年3月期		25.00		30.00	55.00	497	38.2	0.9
2021年3月期(予想)		25.00		25.00	50.00		39.3	

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,750	19.4	1,150	11.6	128.03

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	9,258,856 株	2019年3月期	9,258,856 株
期末自己株式数	2020年3月期	271,608 株	2019年3月期	294,232 株
期中平均株式数	2020年3月期	8,981,632 株	2019年3月期	8,960,038 株

(参考)個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	17,559	8.9	1,940	42.4	1,165	1.3
2019年3月期	16,117	12.7	1,362	48.4	1,181	33.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	129.72	110.68
2019年3月期	131.82	112.27

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	1,134,843	47,914	4.2	5,326.01
2019年3月期	1,094,288	52,155	4.7	5,809.53

(参考) 自己資本 2020年3月期 47,866百万円 2019年3月期 52,080百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,550	20.1	1,050	9.8	116.90

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている連結業績予想等の将来に関する記述は、現時点において入手可能な情報による判断及び予測に基づき算定したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により大きく変動する可能性があります。

(添付資料)

【目次】

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19

※ 2019年度決算説明資料

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済を顧みますと、米中貿易摩擦の影響により、輸出を中心に弱さが続いたものの、企業収益は高い水準を維持するとともに、雇用・所得環境は改善が持続し緩やかな回復が続きました。しかしながら、中国で発生が確認された新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により、経済活動は抑制され、急速に減速しており金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。

こうした金融経済環境のもと、当行グループが営業基盤とする長野県の経済におきましては、雇用・所得環境の改善が続く中、緩やかに拡大しておりましたが、令和元年台風第19号といった自然災害や深刻な雪不足に加え年度末にかけて、新型コロナウイルス感染症の影響が拡大しており、先行きが懸念されています。また、少子高齢化や人口減少が一段と進んでおり、中小企業を中心に後継者不足や従業員の人手不足による事業の休廃業も増加傾向にあるなか、地域の経済成長率の低下が懸念される状況にあります。

金融面につきましては、日本銀行による「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」が継続するなか、10年物国債利回りは、9月には△0.28%程度まで低下しましたが、その後は上昇し0.0%近傍で推移しました。日経平均株価は、米中貿易摩擦の激化から、8月には20,200円台まで低下しましたが、その後は回復し、1月には24,000円台まで上昇しました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大の懸念から、一時16,300円台まで下落し、その後18,900円台へ値を戻しました。ドル/円相場は、世界的な株安を背景に1ドル111円台から105円にドル安円高が進み、3月には新型コロナウイルス感染症拡大の懸念から一時101円台までドル安円高となるなど値動きの激しい展開となりました。

このような金融経済環境のもとにあつて、当行グループは、引き続き、役職員一丸となって業容の拡充と経営の一層の効率化に努めてまいりました。この結果、次のような経営成績となりました。

連結経常収益は、銀行業務における有価証券利息配当金の増加などにより前期比17億23百万円増加して228億52百万円となりました。また、連結経常費用は、前期比10億81百万円増加して206億79百万円となりました。この結果、連結経常利益は前期比6億42百万円増加して21億72百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比24百万円増加して13億2百万円となりました。

当行グループの中心となる当行単体の経営成績につきましては、経常収益は前期比14億42百万円増加の175億59百万円、経常費用は前期比8億64百万円増加の156億19百万円、経常利益は前期比5億78百万円増加の19億40百万円、当期純利益は前期比16百万円減少の11億65百万円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

連結ベースの主要勘定につきましては、預金は、期中444億89百万円増加して期末残高は1兆741億45百万円となりました。貸出金は、期中3億80百万円増加して期末残高は6,133億41百万円となりました。有価証券につきましては、期中187億45百万円減少して期末残高は3,796億86百万円となりました。また、外国為替の取扱高は2億ドルとなりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

連結ベースのキャッシュ・フローの状況につきましては、「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、預金の純増などにより291億52百万円の収入超過となりました。「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、有価証券の売却および償還による収入が有価証券の取得による支出を上回ったことなどにより160億51百万円の収入超過となりました。また、「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、配当金の支払などにより4億93百万円の支出超過となりました。以上の結果、当期末の「現金及び現金同等物」は、前期末に比べ447億13百万円増加し、860億96百万円となりました。

(4) 今後の見通し

当行グループの次期業績につきましては、現時点において入手可能な情報等に基づき、次のとおり見込んでおりますが、新型コロナウイルス感染症の終息時期や今後の経済情勢等により大きく変動する可能性があります。

連結経常利益は前期比4億22百万円減少の17億50百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比1億52百万円減少の11億50百万円を見込んでおります。当行単体の次期業績につきましては、経常利益は前期比3億90百万円減少の15億50百万円、当期純利益は前期比1億15百万円減少の10億50百万円を見込んでおります。

次期の配当予想につきましては、長引く低金利環境などを踏まえ、第2四半期末25.00円、期末25.00円の年間50.00円とする予定であります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループの業務は、現在日本国内に限定されていることから、当面は日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、国内外の情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	47,216	105,068
コールローン及び買入手形	8,776	10,000
金銭の信託	969	1,014
有価証券	398,431	379,686
貸出金	612,960	613,341
外国為替	468	2,735
リース債権及びリース投資資産	11,224	12,197
その他資産	14,288	11,238
有形固定資産	9,916	9,279
建物	2,795	2,618
土地	5,598	5,411
リース資産	648	620
その他の有形固定資産	873	628
無形固定資産	653	564
ソフトウェア	430	343
その他の無形固定資産	222	220
退職給付に係る資産	691	419
繰延税金資産	80	74
支払承諾見返	1,412	1,437
貸倒引当金	△8,051	△6,478
資産の部合計	1,099,040	1,140,580
<b>負債の部</b>		
預金	1,029,655	1,074,145
借入金	2,103	2,313
外国為替	0	-
新株予約権付社債	2,965	2,965
その他負債	4,351	7,129
賞与引当金	375	317
退職給付に係る負債	406	402
役員退職慰労引当金	23	7
役員株式給付引当金	54	56
睡眠預金払戻損失引当金	159	241
偶発損失引当金	97	73
繰延税金負債	2,041	387
支払承諾	1,412	1,437
負債の部合計	1,043,646	1,089,477

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	13,017	13,017
資本剰余金	9,722	9,722
利益剰余金	24,693	25,484
自己株式	△759	△702
株主資本合計	46,674	47,521
その他有価証券評価差額金	8,162	3,237
退職給付に係る調整累計額	76	△128
その他の包括利益累計額合計	8,239	3,108
新株予約権	75	48
非支配株主持分	405	424
純資産の部合計	55,393	51,103
負債及び純資産の部合計	1,099,040	1,140,580

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	21,129	22,852
資金運用収益	12,786	13,258
貸出金利息	8,367	7,957
有価証券利息配当金	4,375	5,278
コールローン利息及び買入手形利息	18	2
預け金利息	23	17
その他の受入利息	2	2
役務取引等収益	1,177	1,338
その他業務収益	5,809	5,937
その他経常収益	1,355	2,318
償却債権取立益	0	0
その他の経常収益	1,354	2,318
経常費用	19,598	20,679
資金調達費用	306	280
預金利息	232	208
コールマネー利息及び売渡手形利息	△0	△0
借入金利息	19	19
その他の支払利息	54	53
役務取引等費用	1,556	1,525
その他業務費用	5,258	6,537
営業経費	11,014	10,771
その他経常費用	1,462	1,564
貸倒引当金繰入額	290	272
その他の経常費用	1,172	1,291
経常利益	1,530	2,172
特別利益	3	3
固定資産処分益	3	3
特別損失	179	161
固定資産処分損	6	2
減損損失	172	159
税金等調整前当期純利益	1,355	2,014
法人税、住民税及び事業税	310	153
法人税等調整額	△247	538
法人税等合計	62	692
当期純利益	1,292	1,322
非支配株主に帰属する当期純利益	14	19
親会社株主に帰属する当期純利益	1,278	1,302



## (連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	1,292	1,322
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△371	△4,924
退職給付に係る調整額	△63	△205
その他の包括利益合計	△434	△5,130
包括利益	857	△3,808
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	843	△3,827
非支配株主に係る包括利益	14	19

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	13,017	9,722	23,930	△813	45,857
当期変動額					
剰余金の配当			△496		△496
親会社株主に帰属する当期純利益			1,278		1,278
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分			△18	56	37
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	762	54	816
当期末残高	13,017	9,722	24,693	△759	46,674

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	8,533	140	8,673	105	391	55,028
当期変動額						
剰余金の配当						△496
親会社株主に帰属する当期純利益						1,278
自己株式の取得						△2
自己株式の処分						37
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△371	△63	△434	△30	13	△451
当期変動額合計	△371	△63	△434	△30	13	365
当期末残高	8,162	76	8,239	75	405	55,393

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	13,017	9,722	24,693	△759	46,674
当期変動額					
剰余金の配当			△497		△497
親会社株主に帰属する当期純利益			1,302		1,302
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分			△13	58	44
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	791	56	847
当期末残高	13,017	9,722	25,484	△702	47,521

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	8,162	76	8,239	75	405	55,393
当期変動額						
剰余金の配当						△497
親会社株主に帰属する当期純利益						1,302
自己株式の取得						△1
自己株式の処分						44
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△4,924	△205	△5,130	△27	19	△5,138
当期変動額合計	△4,924	△205	△5,130	△27	19	△4,290
当期末残高	3,237	△128	3,108	48	424	51,103

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,355	2,014
減価償却費	842	760
減損損失	172	159
貸倒引当金の増減(△)	△112	△1,573
賞与引当金の増減額(△は減少)	△49	△58
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	19	0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1	△1
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3	△16
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	△0	2
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	25	81
偶発損失引当金の増減(△)	△38	△23
資金運用収益	△12,786	△13,258
資金調達費用	306	280
有価証券関係損益(△)	123	740
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	30	△44
為替差損益(△は益)	△3	△3
固定資産処分損益(△は益)	3	△1
貸出金の純増(△)減	△24,395	△380
預金の純増減(△)	17,588	44,489
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△286	210
コールローン等の純増(△)減	21,223	△1,223
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	2,411	△13,137
外国為替(資産)の純増(△)減	135	△2,266
外国為替(負債)の純増減(△)	0	△0
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	△370	△973
資金運用による収入	11,178	12,127
資金調達による支出	△408	△319
その他	△686	2,093
小計	16,279	29,677
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△193	△525
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,086	29,152
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△138,311	△98,453
有価証券の売却による収入	52,880	57,765
有価証券の償還による収入	77,027	56,932
金銭の信託の増加による支出	△1,000	-
有形固定資産の取得による支出	△350	△145
有形固定資産の除却による支出	△13	△1
有形固定資産の売却による収入	15	81
無形固定資産の取得による支出	△54	△126
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,808	16,051

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△11	△12
配当金の支払額	△496	△496
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
自己株式の取得による支出	△2	△1
自己株式の売却による収入	7	17
財務活動によるキャッシュ・フロー	△503	△493
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,778	44,713
現金及び現金同等物の期首残高	35,604	41,382
現金及び現金同等物の期末残高	41,382	86,096

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当行は、取締役(社外取締役を除く)に信託を通じて当行の株式を交付する取引を行っております。

### 1. 取引の概要

当行は、取締役の報酬と当行の業績および株式価値との連動性をより明確にし、取締役が中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、取締役に対する業績連動型株式報酬制度「株式給付信託(BBT)」を導入しております。

本制度は、当行が拠出する金銭を原資として当行株式が信託を通じて取得され、取締役に対して役員株式給付規程に従って、役位、業績、中期経営計画達成度等に応じて当行株式および当行株式を時価で換算した金額相当の金銭(以下、「当行株式等」といいます。)が信託を通じて給付される業績連動型の株式報酬制度です。なお、取締役が当行株式等の給付を受ける時期は、原則として取締役の退任時とします。

### 2. 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当行株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、当連結会計年度122百万円、62,700株であります。

(セグメント情報等)

### 【セグメント情報】

#### 1. 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当行グループは、当行及び子会社2社(2020年3月31日現在)で構成され、銀行業務を中心に、リース業務などの金融サービスに係る事業を行っております。

従いまして、当行グループは、連結会社のサービス別のセグメントから構成されており、「銀行業務」、「リース業務」の2つを報告セグメントとしております。

「銀行業務」は、預金業務、貸出業務、有価証券投資業務、為替業務等を行っております。なお、「銀行業務」には、当行の銀行業務と銀行業務の補完として行っている子会社の信用保証業務及びクレジットカード業務を集約しております。

「リース業務」は、子会社においてリース業務を行っております。

#### 2. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表の作成方法と概ね同一であります。セグメント間の内部経常収益は、第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自2018年4月1日至2019年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業務	リース業務	計		
経常収益					
外部顧客に対する経常収益	16,322	4,808	21,131	△1	21,129
セグメント間の内部経常収益	97	283	380	△380	—
計	16,419	5,092	21,511	△382	21,129
セグメント利益	1,368	165	1,533	△3	1,530
セグメント資産	1,095,177	12,649	1,107,826	△8,786	1,099,040
セグメント負債	1,041,750	9,997	1,051,747	△8,101	1,043,646
その他の項目					
減価償却費	777	65	842	—	842
資金運用収益	12,869	0	12,869	△82	12,786
資金調達費用	317	94	411	△104	306
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	404	0	405	—	405

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 外部顧客に対する経常収益の調整額△1百万円は、リース業務の貸倒引当金戻入額であります。

(2) セグメント利益の調整額△3百万円は、セグメント間取引消去であります。

(3) セグメント資産の調整額△8,786百万円は、セグメント間取引消去であります。

(4) セグメント負債の調整額△8,101百万円は、セグメント間取引消去であります。

(5) 資金運用収益の調整額△82百万円は、セグメント間取引消去であります。

(6) 資金調達費用の調整額△104百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自2019年4月1日至2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業務	リース業務	計		
経常収益					
外部顧客に対する経常収益	17,774	5,084	22,859	△6	22,852
セグメント間の内部経常収益	97	279	377	△377	—
計	17,872	5,364	23,236	△384	22,852
セグメント利益	1,955	221	2,176	△3	2,172
セグメント資産	1,135,648	13,051	1,148,699	△8,119	1,140,580
セグメント負債	1,086,829	10,080	1,096,910	△7,433	1,089,477
その他の項目					
減価償却費	721	39	760	—	760
資金運用収益	13,334	0	13,334	△76	13,258
資金調達費用	292	86	378	△98	280
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	258	13	271	—	271

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 外部顧客に対する経常収益の調整額△6百万円は、リース業務の貸倒引当金戻入額であります。

(2) セグメント利益の調整額△3百万円は、セグメント間取引消去であります。

(3) セグメント資産の調整額△8,119百万円は、セグメント間取引消去であります。

(4) セグメント負債の調整額△7,433百万円は、セグメント間取引消去であります。

(5) 資金運用収益の調整額△76百万円は、セグメント間取引消去であります。

(6) 資金調達費用の調整額△98百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自2018年4月1日至2019年3月31日)

## 1. サービスごとの情報

(単位:百万円)

	貸出	有価証券投資	リース	その他	合計
外部顧客に対する 経常収益	8,485	6,041	4,645	1,957	21,129

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

当行グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自2019年4月1日至2020年3月31日)

## 1. サービスごとの情報

(単位:百万円)

	貸出	有価証券投資	リース	その他	合計
外部顧客に対する 経常収益	8,151	7,572	4,661	2,467	22,852

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

当行グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自2018年4月1日至2019年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	銀行業務	リース業務	計
減損損失	172	—	172

当連結会計年度(自2019年4月1日至2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	銀行業務	リース業務	計
減損損失	159	—	159

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。



(1株当たり情報)

		前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	円	6,125.52	5,633.59
1株当たり当期純利益	円	142.63	145.00
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	円	121.48	123.72

(注) 1. 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する当行の株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。また、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式は、前連結会計年度末71千株、当連結会計年度末62千株であります。1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は前連結会計年度72千株、当連結会計年度65千株であります。

2. 1株当たり純資産額並びに1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

(1) 1株当たり純資産額

		前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	55,393	51,103
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	480	472
（うち新株予約権）	百万円	75	48
（うち非支配株主持分）	百万円	405	424
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	54,913	50,630
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	8,964	8,987

(2) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益

		前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	1,278	1,302
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	1,278	1,302
普通株式の期中平均株式数	千株	8,960	8,981
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	1,560	1,544
うち新株予約権	千株	47	32
うち新株予約権付社債	千株	1,512	1,512
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	47,201	105,062
現金	11,333	12,598
預け金	35,868	92,464
コールローン	8,776	10,000
金銭の信託	969	1,014
有価証券	399,459	380,714
国債	76,339	70,586
地方債	106,472	107,415
社債	66,343	56,926
株式	17,171	10,766
その他の証券	133,132	135,020
貸出金	620,348	620,535
割引手形	4,673	3,532
手形貸付	37,271	33,294
証書貸付	522,912	527,190
当座貸越	55,490	56,517
外国為替	468	2,735
外国他店預け	453	2,733
買入外国為替	-	0
取立外国為替	15	1
その他資産	12,661	9,485
前払費用	47	43
未収収益	876	866
先物取引差入証拠金	291	282
金融派生商品	0	1
その他の資産	11,446	8,290
有形固定資産	9,581	8,950
建物	2,621	2,447
土地	5,539	5,352
リース資産	1,021	833
その他の有形固定資産	399	317
無形固定資産	617	528
ソフトウェア	382	299
リース資産	13	9
その他の無形固定資産	221	219
前払年金費用	594	624
支払承諾見返	1,412	1,437
貸倒引当金	△7,805	△6,246
資産の部合計	1,094,288	1,134,843

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	1,031,209	1,074,758
当座預金	37,925	43,786
普通預金	333,766	360,318
貯蓄預金	12,059	11,960
通知預金	9,986	15,696
定期預金	627,970	633,674
定期積金	6,677	6,499
その他の預金	2,823	2,823
借入金	358	103
借入金	358	103
外国為替	0	-
未払外国為替	0	-
新株予約権付社債	2,965	2,965
その他負債	3,096	6,132
未払費用	335	291
前受収益	237	249
従業員預り金	248	256
給付補填備金	0	0
金融派生商品	0	16
リース債務	1,095	919
資産除去債務	98	99
その他の負債	1,080	4,299
賞与引当金	364	306
退職給付引当金	406	408
役員株式給付引当金	54	56
睡眠預金払戻損失引当金	159	241
偶発損失引当金	97	73
繰延税金負債	2,007	444
支払承諾	1,412	1,437
<b>負債の部合計</b>	<b>1,042,132</b>	<b>1,086,929</b>
<b>純資産の部</b>		
資本金	13,017	13,017
資本剰余金	9,681	9,681
資本準備金	9,681	9,681
利益剰余金	21,978	22,632
利益準備金	3,426	3,426
その他利益剰余金	18,552	19,206
別途積立金	5,997	5,997
繰越利益剰余金	12,555	13,208
自己株式	△759	△702
株主資本合計	43,917	44,628
その他有価証券評価差額金	8,162	3,237
評価・換算差額等合計	8,162	3,237
新株予約権	75	48
<b>純資産の部合計</b>	<b>52,155</b>	<b>47,914</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>1,094,288</b>	<b>1,134,843</b>

(2) 損益計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	16,117	17,559
資金運用収益	12,821	13,288
貸出金利息	8,396	7,981
有価証券利息配当金	4,380	5,284
コールローン利息	18	2
預け金利息	23	17
その他の受入利息	2	2
役務取引等収益	1,199	1,366
受入為替手数料	435	435
その他の役務収益	764	930
その他業務収益	740	585
外国為替売買益	36	-
国債等債券売却益	704	554
金融派生商品収益	-	31
その他経常収益	1,355	2,319
償却債権取立益	0	0
株式等売却益	934	1,664
金銭の信託運用益	-	44
その他の経常収益	420	608
経常費用	14,754	15,619
資金調達費用	311	286
預金利息	233	208
コールマネー利息	△0	△0
借入金利息	0	0
その他の支払利息	78	77
役務取引等費用	1,596	1,561
支払為替手数料	110	115
その他の役務費用	1,485	1,445
その他業務費用	891	1,928
外国為替売買損	-	34
国債等債券売却損	891	1,893
営業経費	10,529	10,311
その他経常費用	1,425	1,532
貸倒引当金繰入額	265	249
株式等売却損	455	996
株式等償却	415	68
金銭の信託運用損	30	-
その他の経常費用	258	217
経常利益	1,362	1,940
特別利益	3	3
固定資産処分益	3	3
特別損失	177	161
固定資産処分損	4	2
減損損失	172	159
税引前当期純利益	1,189	1,782
法人税、住民税及び事業税	263	85
法人税等調整額	△255	532
法人税等合計	8	617
当期純利益	1,181	1,165

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	繰越利益剰余金	
				別途積立金			
当期首残高	13,017	9,681	9,681	3,426	5,997	11,888	21,312
当期変動額							
剰余金の配当						△496	△496
当期純利益						1,181	1,181
自己株式の取得							
自己株式の処分						△18	△18
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	666	666
当期末残高	13,017	9,681	9,681	3,426	5,997	12,555	21,978

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△813	43,197	8,533	8,533	105	51,836
当期変動額						
剰余金の配当		△496				△496
当期純利益		1,181				1,181
自己株式の取得	△2	△2				△2
自己株式の処分	56	37				37
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△371	△371	△30	△401
当期変動額合計	54	720	△371	△371	△30	318
当期末残高	△759	43,917	8,162	8,162	75	52,155

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	13,017	9,681	9,681	3,426	5,997	12,555	21,978
当期変動額							
剰余金の配当						△497	△497
当期純利益						1,165	1,165
自己株式の取得							
自己株式の処分						△13	△13
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	-	653	653
当期末残高	13,017	9,681	9,681	3,426	5,997	13,208	22,632

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△759	43,917	8,162	8,162	75	52,155
当期変動額						
剰余金の配当		△497				△497
当期純利益		1,165				1,165
自己株式の取得	△1	△1				△1
自己株式の処分	58	44				44
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△4,924	△4,924	△27	△4,951
当期変動額合計	56	710	△4,924	△4,924	△27	△4,241
当期末残高	△702	44,628	3,237	3,237	48	47,914

2019年度  
決算説明資料

株式会社 長野銀行

【 目 次 】

I 2019年度決算の概況

1. 損益状況	1
2. 業務純益	2
3. 利 鞘	2
4. 有価証券関係損益	3
5. 自己資本比率	3
6. 有価証券の評価損益	4
7. R O E	5
8. R O A	5

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	6
2. リスク管理債権に対するカバー率	7
3. 貸倒引当金等の状況	7
4. 金融再生法開示債権の状況	8
5. 金融再生法開示債権の保全状況	9
6. 業種別貸出金等の状況	10
7. 預金、貸出金等の状況	11

III 2020年度(2021年3月期)の業績予想	12
---------------------------	----



I 2019年度決算の概況

1. 損益状況

[単体]

(単位:百万円)

	2020年3月期	2019年3月期	
		2019年3月期比	2019年3月期
業 務 粗 利 益	11,466	△ 497	11,963
( 除 く 国 債 等 債 券 損 益 )	12,805	655	12,150
国 内 業 務 粗 利 益	11,256	△ 567	11,823
資 金 利 益	12,770	352	12,418
役 務 取 引 等 利 益	△ 206	201	△ 407
そ の 他 業 務 利 益	△ 1,308	△ 1,121	△ 187
国 際 業 務 粗 利 益	210	71	139
資 金 利 益	232	140	92
役 務 取 引 等 利 益	11	1	10
そ の 他 業 務 利 益	△ 34	△ 70	36
経 費 ( 除 く 臨 時 費 用 分 )	10,338	△ 211	10,549
人 件 費	5,305	△ 122	5,427
物 件 費	4,377	△ 89	4,466
税 金	655	△ 1	656
実 質 業 務 純 益	1,127	△ 286	1,413
コ ア 業 務 純 益	2,467	867	1,600
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	1,157	379	778
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ①	256	685	△ 429
業 務 純 益	870	△ 973	1,843
うち国債等債券損益(5勘定戻)	△ 1,339	△ 1,152	△ 187
臨 時 損 益	1,071	1,550	△ 479
株 式 等 損 益 ( 3 勘 定 戻 )	599	536	63
不 良 債 権 処 理 額 ②	△ 29	△ 720	691
貸 出 金 償 却	—	—	—
個 別 貸 倒 引 当 金 純 繰 入 額	△ 7	△ 702	695
偶 発 損 失 引 当 金 純 繰 入 額	△ 23	15	△ 38
債 権 売 却 損 等	2	△ 32	34
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	—	—	—
償 却 債 権 取 立 益 ③	0	0	0
そ の 他 臨 時 損 益	442	295	147
経 常 利 益	1,940	578	1,362
特 別 損 益	△ 158	15	△ 173
固 定 資 産 処 分 損 益	1	2	△ 1
固 定 資 産 処 分 益	3	0	3
固 定 資 産 処 分 損	2	△ 2	4
固 定 資 産 の 減 損 損 失	159	△ 13	172
そ の 他 特 別 損 益	—	—	—
税 引 前 当 期 純 利 益	1,782	593	1,189
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	85	△ 178	263
法 人 税 等 調 整 額	532	787	△ 255
当 期 純 利 益	1,165	△ 16	1,181
与 信 関 係 費 用 ( ① + ② - ③ )	227	△ 34	261

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 実質業務純益=「業務粗利益-経費」

=「業務純益+一般貸倒引当金繰入額」

コア業務純益=「業務粗利益-経費-国債等債券損益」

=「業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益」

[連結]

(単位:百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
連結粗利益	12,190	△ 462	12,652
資金利益	12,977	497	12,480
役務取引等利益	△ 187	192	△ 379
その他業務利益	△ 600	△ 1,151	551
営業経費	10,771	△ 243	11,014
貸倒償却引当費用	281	△ 18	299
貸出金償却	8	△ 1	9
個別貸倒引当金繰入額	16	△ 704	720
一般貸倒引当金繰入額	256	686	△ 430
株式等関係損益	599	536	63
その他	435	306	129
経常利益	2,172	642	1,530
特別損益	△ 158	17	△ 175
税金等調整前当期純利益	2,014	659	1,355
法人税、住民税及び事業税	153	△ 157	310
法人税等調整額	538	785	△ 247
非支配株主に帰属する当期純利益	19	5	14
親会社株主に帰属する当期純利益	1,302	24	1,278

(注) 連結粗利益 = 「(資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)」

[連結対象会社数]

(社)

連結子会社数	2	-	2
--------	---	---	---

2. 業務純益[単体]

(単位:百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
(1) 実質業務純益	1,127	△ 286	1,413
職員一人当たり(千円)	1,713	△ 344	2,057
(2) 業務純益	870	△ 973	1,843
職員一人当たり(千円)	1,323	△ 1,360	2,683

(注) 職員一人当たり計数は、期中平均人員により算出しております。

2020年3月期 658人 2019年3月期 687人

3. 利鞘[単体]

(1) 全店

(単位:%)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
(1) 資金運用利回(A)	1.29	0.04	1.25
貸出金利回(B)	1.29	△ 0.11	1.40
有価証券利回	1.35	0.25	1.10
(2) 資金調達原価(C)	1.03	△ 0.03	1.06
預金等原価(D)	1.03	△ 0.02	1.05
預金等利回	0.02	0.00	0.02
経費率	1.01	△ 0.02	1.03
(3) 総資金利鞘(A)-(C)	0.26	0.07	0.19
預貸金利鞘(B)-(D)	0.26	△ 0.09	0.35

(2) 国内業務部門

(単位：%)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.27	0.03	1.24
貸出金利回 (B)	1.29	△ 0.11	1.40
有価証券利回	1.34	0.24	1.10
(2) 資金調達原価 (C)	1.02	△ 0.03	1.05
預金等原価 (D)	1.02	△ 0.02	1.04
預金等利回	0.01	△ 0.01	0.02
経費率	1.00	△ 0.02	1.02
(3) 総資金利鞘 (A) - (C)	0.25	0.06	0.19
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.27	△ 0.09	0.36

4. 有価証券関係損益〔単 体〕

(単位：百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
国債等債券損益 (5勘定戻)	△ 1,339	△ 1,152	△ 187
売却益	554	△ 150	704
償還益	—	—	—
売却損 (△)	1,893	1,002	891
償還損 (△)	—	—	—
償却 (△)	—	—	—
株式等損益 (3勘定戻)	599	536	63
売却益	1,664	730	934
売却損 (△)	996	541	455
償却 (△)	68	△ 347	415

5. 自己資本比率 (国内基準)

〔単 体〕

(単位：百万円)

	2020年3月末 〔速報値〕			2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
①自己資本比率 (②/③)	10.00 %	0.15 %	0.05 %	9.85 %	9.95 %
②単体における自己資本の額	46,114	365	387	45,749	45,727
③リスク・アセットの額	460,960	△ 3,129	1,565	464,089	459,395
④単体所要自己資本額 (③×4%)	18,438	△ 125	63	18,563	18,375

〔連 結〕

(単位：百万円)

	2020年3月末 〔速報値〕			2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
①連結自己資本比率 (②/③)	10.46 %	0.17 %	0.06 %	10.29 %	10.40 %
②連結における自己資本の額	49,284	412	551	48,872	48,733
③リスク・アセットの額	471,064	△ 3,809	2,680	474,873	468,384
④連結所要自己資本額 (③×4%)	18,842	△ 152	107	18,994	18,735

## 6. 有価証券の評価損益

### (1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

### (2) 評価損益

[単体]

(単位:百万円)

	2020年3月末				2019年9月末			2019年3月末		
	評価損益	2019年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△ 305	△ 540	254	559	495	592	97	235	401	166
子会社等株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	4,506	△ 7,020	9,768	5,262	12,705	15,425	2,719	11,526	14,005	2,479
株式	2,039	△ 1,679	2,466	426	2,849	3,195	345	3,718	4,176	458
債券	4,125	△ 2,658	4,285	160	6,519	6,554	34	6,783	6,783	0
その他	△ 1,658	△ 2,683	3,016	4,675	3,336	5,675	2,338	1,025	3,045	2,020
合計	4,201	△ 7,560	10,023	5,821	13,200	16,017	2,816	11,761	14,407	2,645
株式	2,039	△ 1,679	2,466	426	2,849	3,195	345	3,718	4,176	458
債券	4,365	△ 2,818	4,540	174	7,106	7,145	39	7,183	7,185	1
その他	△ 2,203	△ 3,063	3,016	5,220	3,245	5,676	2,431	860	3,045	2,185

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 有価証券の評価は、期末日の時価に基づいております。

[連結]

(単位:百万円)

	2020年3月末				2019年9月末			2019年3月末		
	評価損益	2019年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△ 305	△ 540	254	559	495	592	97	235	401	166
その他有価証券	4,506	△ 7,020	9,768	5,262	12,705	15,425	2,719	11,526	14,005	2,479
株式	2,039	△ 1,679	2,466	426	2,849	3,195	345	3,718	4,176	458
債券	4,125	△ 2,658	4,285	160	6,519	6,554	34	6,783	6,783	0
その他	△ 1,658	△ 2,683	3,016	4,675	3,336	5,675	2,338	1,025	3,045	2,020
合計	4,201	△ 7,560	10,023	5,821	13,200	16,017	2,816	11,761	14,407	2,645
株式	2,039	△ 1,679	2,466	426	2,849	3,195	345	3,718	4,176	458
債券	4,365	△ 2,818	4,540	174	7,106	7,145	39	7,183	7,185	1
その他	△ 2,203	△ 3,063	3,016	5,220	3,245	5,676	2,431	860	3,045	2,185

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 有価証券の評価は、期末日の時価に基づいております。

## 7. R O E [単 体]

(単位: %)

	2020年3月期	2019年3月期	
		2019年3月期比	2019年3月期
実質業務純益ベース	2.25	△ 0.47	2.72
コア業務純益ベース	4.93	1.85	3.08
業務純益ベース	1.74	△ 1.81	3.55
当期純利益ベース	2.33	0.06	2.27

(注) 分母となる純資産平均残高は、(期首純資産の部(除く新株予約権) + 期末純資産の部(除く新株予約権)) ÷ 2  
を使用してあります。

## 8. R O A [単 体]

(単位: %)

	2020年3月期	2019年3月期	
		2019年3月期比	2019年3月期
実質業務純益ベース	0.10	△ 0.03	0.13
コア業務純益ベース	0.22	0.08	0.14
業務純益ベース	0.07	△ 0.09	0.16
当期純利益ベース	0.10	0.00	0.10

(注) 分母となる総資産平均残高は、(期首総資産(除く支払承諾見返) + 期末総資産(除く支払承諾見返)) ÷ 2  
を使用してあります。

## II 貸出金等の状況

### 1. リスク管理債権の状況

※部分直接償却は実施しておりません。

[単体]

(単位：百万円)

	2020年3月末	2019年9月末比		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
リスク管理債権					
破綻先債権額	1,140	△ 174	△ 338	1,314	1,478
延滞債権額	13,201	△ 16	△ 2,303	13,217	15,504
3カ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権額	457	△ 15	△ 72	472	529
合計	14,799	△ 205	△ 2,713	15,004	17,512

貸出金残高(末残)	620,535	424	187	620,111	620,348
-----------	---------	-----	-----	---------	---------

(単位：%)

貸出金残高比					
破綻先債権額	0.18	△ 0.03	△ 0.05	0.21	0.23
延滞債権額	2.12	△ 0.01	△ 0.37	2.13	2.49
3カ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権額	0.07	0.00	△ 0.01	0.07	0.08
合計	2.38	△ 0.03	△ 0.44	2.41	2.82

(注) リスク管理債権は、銀行法施行規則に基づく開示債権ではありますが、担保・保証等による保全の有無にかかわらず開示対象としているため、開示額は回収不能額を表すものではありません。

<ご参考>

2020年3月末に部分直接償却を実施した場合のリスク管理債権

[単体]

(単位：百万円)

	2020年3月末 部分直接償却前	部分直接償却後	
		部分直接償却額	部分直接償却後
リスク管理債権			
破綻先債権額	1,140	580	560
延滞債権額	13,201	1,421	11,780
3カ月以上延滞債権額	—	—	—
貸出条件緩和債権額	457	—	457
合計	14,799	2,001	12,797

貸出金残高(末残)	620,535	2,001	618,533
-----------	---------	-------	---------

(単位：%)

貸出金残高比			
破綻先債権額	0.18		0.09
延滞債権額	2.12		1.90
3カ月以上延滞債権額	—		—
貸出条件緩和債権額	0.07		0.07
合計	2.38		2.06

(注) 部分直接償却とは、自己査定により回収不能または無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額および保証による回収が認められる額を控除した残額(IV分類金額)を取立不能見込額として債権額から直接減額することです。当行は部分直接償却を実施していないため、IV分類金額と同額の貸倒引当金を計上しております。

[連結]

(単位：百万円)

	2020年3月末	2019年9月末比		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
リスク管理債権					
破綻先債権額	1,182	△ 184	△ 343	1,366	1,525
延滞債権額	13,366	△ 32	△ 2,324	13,398	15,690
3カ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権額	457	△ 15	△ 72	472	529
合計	15,006	△ 231	△ 2,739	15,237	17,745

貸出金残高(未残)	613,341	707	381	612,634	612,960
-----------	---------	-----	-----	---------	---------

(単位：%)

貸出金残高比					
破綻先債権額	0.19	△ 0.03	△ 0.05	0.22	0.24
延滞債権額	2.17	△ 0.01	△ 0.38	2.18	2.55
3カ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権額	0.07	0.00	△ 0.01	0.07	0.08
合計	2.44	△ 0.04	△ 0.45	2.48	2.89

## 2. リスク管理債権に対するカバー率

[単体]

(単位：百万円、%)

	2020年3月末	2019年9月末比		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
リスク管理債権(A)	14,799	△ 205	△ 2,713	15,004	17,512
担保等保全額(B)	7,279	△ 80	△ 1,040	7,359	8,319
個別貸倒引当金残高(C)	4,321	△ 310	△ 1,775	4,631	6,096
引当率(C)/(A)	29.19	△ 1.67	△ 5.62	30.86	34.81
カバー率(B+C)/(A)	78.38	△ 1.53	△ 3.93	79.91	82.31

## 3. 貸倒引当金等の状況

[単体]

(単位：百万円)

	2020年3月末	2019年9月末比		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
貸倒引当金	6,246	72	△ 1,559	6,174	7,805
一般貸倒引当金	1,869	381	257	1,488	1,612
個別貸倒引当金	4,376	△ 310	△ 1,816	4,686	6,192

[連結]

(単位：百万円)

	2020年3月末	2019年9月末比		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
貸倒引当金	6,478	71	△ 1,573	6,407	8,051
一般貸倒引当金	1,930	379	256	1,551	1,674
個別貸倒引当金	4,547	△ 309	△ 1,830	4,856	6,377

#### 4. 金融再生法開示債権の状況

※部分直接償却は実施しておりません。

[単体]

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,073	△ 222	4,295	6,190
危険債権	10,299	34	10,265	10,859
要管理債権	457	△ 15	472	529
小計	14,830	△ 203	15,033	17,579
正常債権	609,442	873	608,569	606,261
合計	624,272	670	623,602	623,840

(単位：%)

比率	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.65	△ 0.03	△ 0.34	0.68	0.99
	危険債権	1.64	0.00	△ 0.10	1.64	1.74
	要管理債権	0.07	0.00	△ 0.01	0.07	0.08
	小計	2.37	△ 0.04	△ 0.44	2.41	2.81

- (注) 1. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは、「破産、会社更生、民事再生等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権」であり、破綻先及び実質破綻先の総与信額と一致します。
2. 危険債権とは、「債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権」であり、破綻懸念先の総与信額と一致します。
3. 要管理債権とは、要注意先に対する債権のうちの「3カ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権」であり、要注意先の貸出金の一部に対応しています。

<ご参考>

2020年3月末に部分直接償却を実施した場合の金融再生法開示債権

[単体]

(単位：百万円)

	2020年3月末		
	部分直接償却前	部分直接償却額	部分直接償却後
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,073	2,002	2,071
危険債権	10,299	—	10,299
要管理債権	457	—	457
小計	14,830	2,002	12,827
正常債権	609,442	—	609,442
合計	624,272	2,002	622,269

(単位：%)

比率	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.65		0.33
	危険債権	1.64		1.65
	要管理債権	0.07		0.07
	小計	2.37		2.06



5. 金融再生法開示債権の保全状況

[単体]

(単位：百万円、%)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
(1) 債権額 (A)	14,830	△ 203	15,033	17,579
(2) 保全額 (B)	11,830	△ 383	12,213	14,731
担保保証等	7,307	△ 79	7,386	8,342
貸倒引当金	4,522	△ 305	4,827	6,389
(3) 保全率 (B/A)	79.77	△ 1.47	81.24	83.79

(注) 1. 債権額は、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」の合計額であります。  
 2. 貸倒引当金は、「個別貸倒引当金」及び「一般貸倒引当金」であります。

<償却・引当の方針>

自己査定に基づく区分		金融再生法に基づく区分	償却・引当方針
破綻先債権	実質破綻先債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	担保・保証等で保全されていない債権額に対して100%を引当。
破綻懸念先債権			
要注意先債権	要管理先債権	要管理債権	貸倒実績率に基づく3年間の予想損失額を引当。
	要管理先以外の債権	正常債権	
正常先債権			

6. 業種別貸出金等の状況〔単 体〕

(1) 業種別貸出金

イ 残 高

(単位：百万円)

貸 出 金	2020年3月末	2019年9月末比		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
貸 出 金	620,535	424	187	620,111	620,348
製 造 業	78,257	488	1,952	77,769	76,305
農 業、林 業	1,212	19	4	1,193	1,208
漁 業	5	0	△ 1	5	6
鉱業、採石業、砂利採取業	429	4	16	425	413
建 設 業	22,962	△ 244	△ 494	23,206	23,456
電気・ガス・熱供給・水道業	5,243	173	476	5,070	4,767
情 報 通 信 業	5,301	△ 264	△ 406	5,565	5,707
運 輸 業、郵 便 業	12,679	273	628	12,406	12,051
卸 売 業、小 売 業	43,551	314	△ 877	43,237	44,428
金 融 業、保 険 業	11,830	△ 290	△ 3,902	12,120	15,732
不動産業、物品賃貸業	55,248	651	977	54,597	54,271
各 種 サ ー ビ ス 業	57,255	1,382	△ 908	55,873	58,163
地 方 公 共 団 体	112,849	△ 5,279	△ 4,409	118,128	117,258
そ の 他	213,708	3,198	7,132	210,510	206,576

ロ 構 成 比

(単位：%)

貸 出 金	2020年3月末	2019年9月末比		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
貸 出 金	100.00	—	—	100.00	100.00
製 造 業	12.61	0.07	0.31	12.54	12.30
農 業、林 業	0.19	0.00	0.00	0.19	0.19
漁 業	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
鉱業、採石業、砂利採取業	0.06	0.00	0.00	0.06	0.06
建 設 業	3.70	△ 0.04	△ 0.08	3.74	3.78
電気・ガス・熱供給・水道業	0.84	0.03	0.08	0.81	0.76
情 報 通 信 業	0.85	△ 0.04	△ 0.07	0.89	0.92
運 輸 業、郵 便 業	2.04	0.04	0.10	2.00	1.94
卸 売 業、小 売 業	7.01	0.04	△ 0.15	6.97	7.16
金 融 業、保 険 業	1.90	△ 0.05	△ 0.63	1.95	2.53
不動産業、物品賃貸業	8.90	0.10	0.16	8.80	8.74
各 種 サ ー ビ ス 業	9.22	0.21	△ 0.15	9.01	9.37
地 方 公 共 団 体	18.18	△ 0.86	△ 0.72	19.04	18.90
そ の 他	34.43	0.49	1.13	33.94	33.30

(2) 消費者ローン残高

(単位：百万円)

消 費 者 ロ ー ン	2020年3月末	2019年9月末比		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
消 費 者 ロ ー ン	213,708	3,198	7,132	210,510	206,576
うち住宅ローン	186,011	3,772	7,760	182,239	178,251
うちその他ローン	27,697	△ 573	△ 628	28,270	28,325

(3) 中小企業等貸出比率

(単位：%)

中 小 企 業 等 貸 出 比 率	2020年3月末	2019年9月末比		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
中 小 企 業 等 貸 出 比 率	71.47	0.86	1.38	70.61	70.09

(注) 中小企業等とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、サービス業は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業は100人、小売業は50人、サービス業は100人)以下の会社及び個人であります。

7. 預金、貸出金等の状況〔単 体〕

(1) 預 金 等

イ 期末残高

(単位：百万円)

	2020年3月末	2019年9月末比		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
預金等(預金+譲渡性預金)	1,074,758	34,397	43,549	1,040,361	1,031,209
預 金	1,074,758	34,397	43,549	1,040,361	1,031,209
長野県内預金	1,037,434	5,990	33,422	1,031,444	1,004,012
長野県外預金	37,324	28,408	10,127	8,916	27,197
個人預金	715,796	△ 2,919	△ 4,725	718,715	720,521
個人以外の預金	358,961	37,315	48,273	321,646	310,688
譲 渡 性 預 金	—	—	—	—	—

ロ 平均残高

(単位：百万円)

	2020年3月末	2019年9月末比		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
預金等(預金+譲渡性預金)	1,022,234	2,661	3,001	1,019,573	1,019,233
預 金	1,022,234	2,661	3,001	1,019,573	1,019,233
長野県内預金	1,010,430	4,055	1,103	1,006,375	1,009,327
長野県外預金	11,804	△ 1,393	1,899	13,197	9,905
譲 渡 性 預 金	—	—	—	—	—

(2) 預 り 資 産

期末残高

(単位：百万円)

	2020年3月末	2019年9月末比		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
預 り 資 産	46,672	580	3,154	46,092	43,518
うち個人預り資産	46,011	704	3,298	45,307	42,713

(注) 預り資産は、個人年金保険、投資信託、公共債等の預り残高の合計であります。

(3) 預金等+預り資産

期末残高

(単位：百万円)

	2020年3月末	2019年9月末比		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
預金等・預り資産合計	1,121,431	34,977	46,703	1,086,454	1,074,728
うち個人預金・個人預り資産	761,808	△ 2,214	△ 1,426	764,022	763,234

(4) 貸 出 金

イ 期末残高

(単位：百万円)

	2020年3月末	2019年9月末比		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
貸 出 金	620,535	424	187	620,111	620,348
長野県内貸出金	567,153	1,181	2,121	565,972	565,032
長野県外貸出金	53,381	△ 757	△ 1,934	54,138	55,315

ロ 平均残高

(単位：百万円)

	2020年3月末	2019年9月末比		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
貸 出 金	616,152	1,174	18,410	614,978	597,742
長野県内貸出金	561,564	2,012	9,828	559,552	551,736
長野県外貸出金	54,588	△ 837	8,583	55,425	46,005

## Ⅲ 2020年度(2021年3月期)の業績予想

〔単体〕

(単位:百万円)

	2020年度見込	2019年度	
		2019年度比	
経常利益	1,550	△ 390	1,940
業務純益	1,600	730	870
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	700	△ 457	1,157
当期純利益	1,050	△ 115	1,165

〔連結〕

(単位:百万円)

	2020年度見込	2019年度	
		2019年度比	
経常利益	1,750	△ 422	2,172
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,150	△ 152	1,302